- なとがいあこ私人 けわ気つるれ達つ れか持てか、がて ばっち?ら食食ど 食て悪 だべべき °れてよ るいう !るが しもあ つのる てはと

- ベリソン よる、 うかウ とらニ は食

- 。いいウ がのギ らに
- うく「け」ゆにてでかぐ 物いる感、つ 7

- ししし飽作とこたくい今安昔どもなる今例そ発全な私 だたてな食りいうこさるで全のくついがでえれ見てぜは ら、くの出うしとつ、はな人がとだ、はばのし昔っ思 ま、まな今し日たがた納当食は入すろ何お、何たのて あ意だつ、て本ど発も豆たべたつごうもい見がも人 外食た日き人き見のやり方くてい。知したすのが今昔 私とべ。本たのよのを、前をさいの らい目ごで 「、の はおたも人の心うき食しの研んるは やいこしはだがとつべょよ究死と ` らしとかくろた `かてううしんわふ ないのしさ いかなたっ °さもとうも食きしっと がらいらたんつなま昔べたまてか もも`も のたついのた しの勇の食いて一人りなるナ れを気をべないとは使 な口を口 いに出に

問 ( と言っているのかり 1筆者はなぜ、昔のし 人はどきょうがある

間 と筆者は考えている。がたくさんの食べ物を作り出してきた2どきょうと「」という心